

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

山口県山陽小野田市 山陽小野田市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	民間企業出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	15	-	ド透訓	救災輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
60,850	17,362	-	第2種該当	10:1

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
215	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	215
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
197	-	197

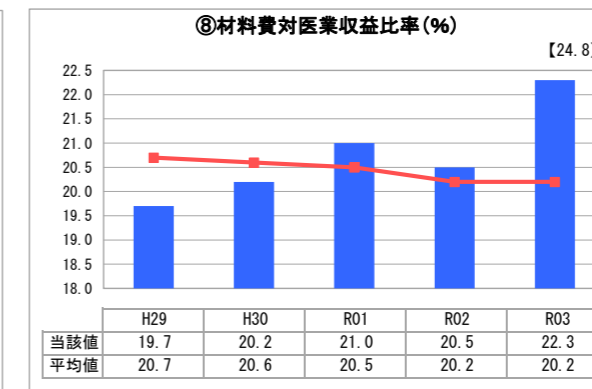
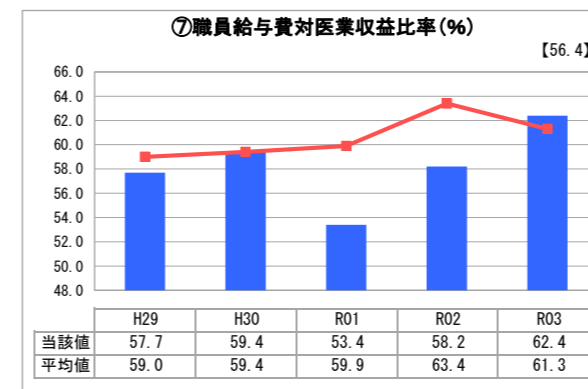
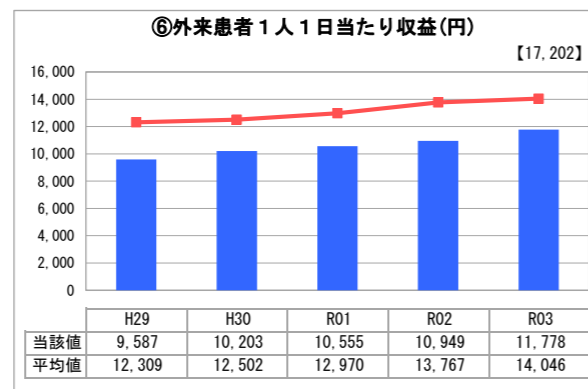
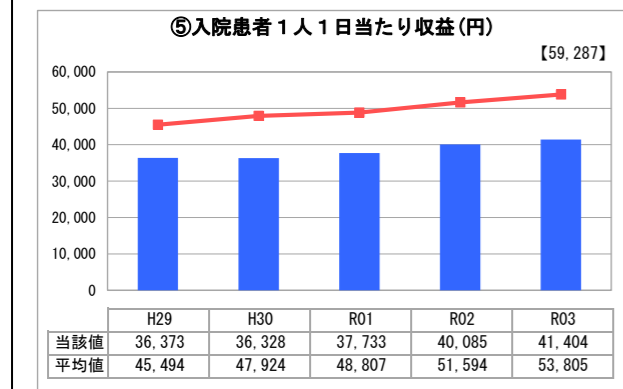
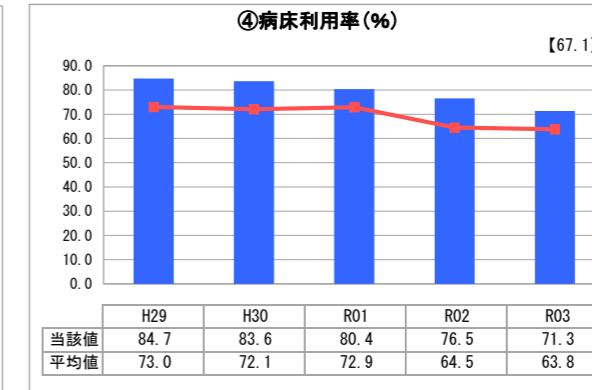
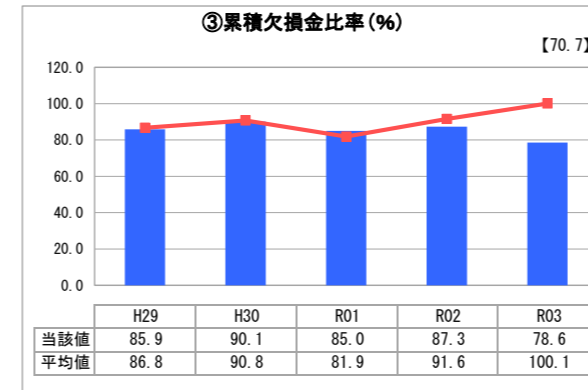
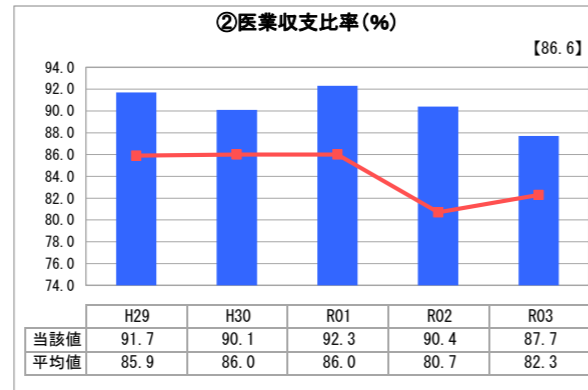
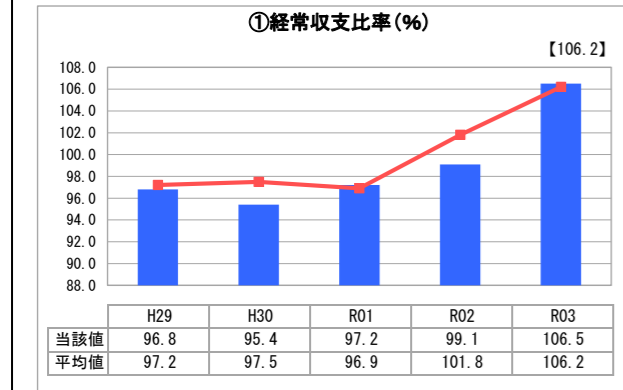
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

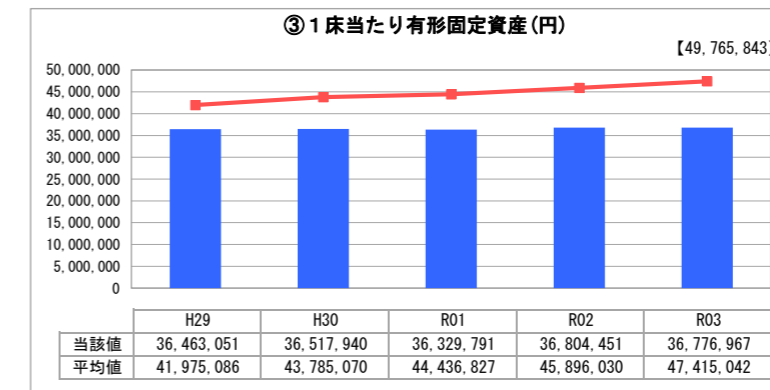
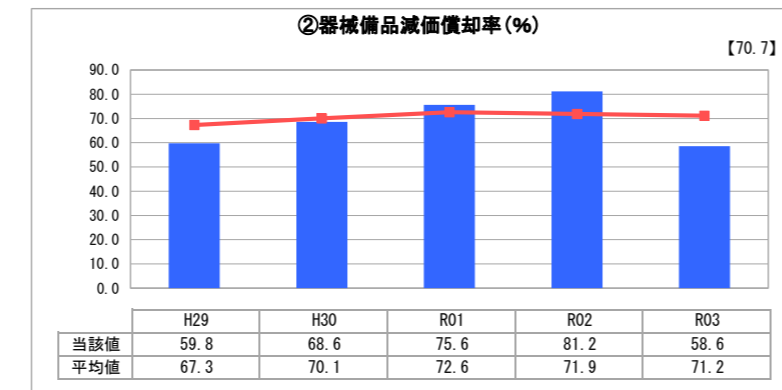
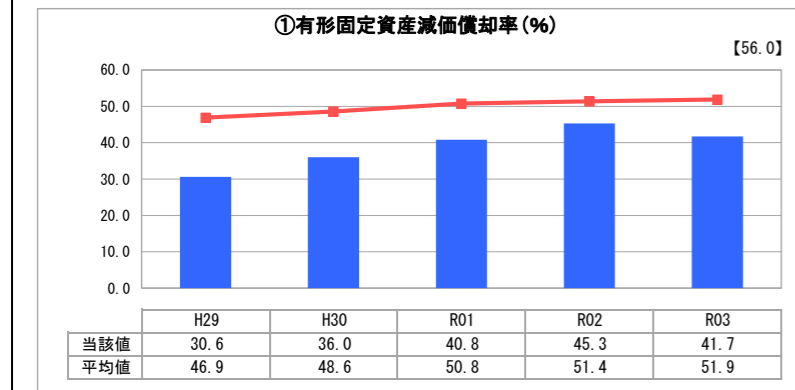
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

一般病院として地域住民に門戸を開くとともに、各種先進的な治療や透析機能及び救急医療を有することで、地域医療の水準を維持向上することに努めている。  
また、災害医療体制の整備の推進、周産期医療の充実等にも努めている。  
新型コロナウイルス感染症に関しては当院は入院協力医療機関や診療・検査医療機関としての役割を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

医業収支比率において外来患者数が回復したことで医業収益としては増加したが、給与費・材料費等の増加がそれを上回ったため悪化した。  
経常収支比率は主としてコロナ病床の確保に伴う補助金の影響により100を超え、平均値も上回った。  
職員給与費対医業収益比率および材料費対医業収益比率においては、収益の増加を薬品費およびコロナ対応に起因する手当・医療消耗品費等の増加が上回ったことで悪化した。

### 2. 老朽化の状況について

今年度は電子カルテおよび透析装置等の大型機器の更新を行ったため、器械備品減価償却率は大幅に減少した。  
今後も購入にあたっては老朽化した機器の更新を優先し、高額医療機器については必要性を考慮し過大投資とならないよう計画的に行うが、採算性についても見極めながら判断する。

## 全体総括

令和2年度の地域包括ケア病棟の導入等により収益改善を図っているが、さらなる改善のため、令和6年度にDPC病院となる予定である。他にもコロナ後を見据えた患者の確保や加算等について検討を進めている。  
費用において今年度は新型コロナの影響を受けたが、今後も引き続き購入方法の見直しや業務の効率化を行うことで費用の削減を図っていく。  
これらを着実に実行していくことにより一層の経営改善に努める。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。